

# 年度の総会の元

# 同窓会活動、躍進の時代に



報告する青柳勲事務局長。中央は佐藤広総会議長

在京古高同窓会の平成元年度総会は秋晴れの十月十四日午後、東京・平河町の都道府県会館に百八十人が参加して開かれ、組織を一段と強化する方針で結束を新たにしました。参加者数は昨年の約百三十人を上回る過去最高の記録となり、同窓会が躍進期に入ったこと

を象徴的に物語りました。総会への出席会員は、大正九年の十月十四日午後、東京から昭和五十九年の卒業まで、その差六十五年にも及ぶ百七十四人。これに母校の大槻勇校長、早坂啓、本間俊太、仙古高同窓会会長、本間俊太、郎宮城県知事ら来賓六人が加わり、束を新たにしました。参加者数は昨年の約百三十人を上回る過去最高の記録となり、同窓会が躍進期に入ったこと

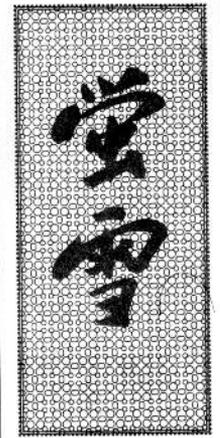
新調の会旗の下、総会では青柳勲事務局長がまず昭和六十二年年度の活動状況を報告。「会費納入者数が、再出発一年後にし早くも三年目の目標に達し、総会出席者が飛躍的に増加したという素晴らしい事実を紹介いたします。若い会員が増え活動の担い手になっていくことも頼もしい」と強調しました。活動報告と、次いで提案された平成元年度の活動方針案などは異議なく了承され、議事

を終了。続いて本間知事が「伊達な国づくり」と題して記念講演しました。懇親会に移って校歌を声高らかに。何十年たっても忘れることのない「心の琴の」でした。大槻校長は「生徒がやる気を起こすよう努力しています。東京からエールを」とあいさつ。お酒がまわった会場では、久しぶりの再会に近況を語り合う輪があちこちに。また、八十歳に近い会員と二十歳代の会員が、祖父と孫のように歓談する光景もありました。応援部主将だった二十歳代の会員が応援歌などのリードをとると、全員が呼応するなど会は最高潮に閉会時刻になっても歓談はおさまらず、運営委員会側が「来年また会いましょう」と閉会を告げると大槻校長が「古高の校長に就任して以来、これほど感激したことはありません。この熱気を母校にしっかりと伝えます」。

「在京古高同窓会万歳」の三唱で、三時間という時間がまことに短かく感じられた。古高健児の大集会は幕を閉じたのでした。閉会後は、総会を機会に設定さ

## 大盛況、180人が参加

## 歓談つきぬ熱気の3時間



## 在京古高同窓会 会報 第3号

〒150 東京都渋谷区渋谷 3-20-13 第2平野ビル 302号室  
芙蓉通商南内  
☎ 406-1585

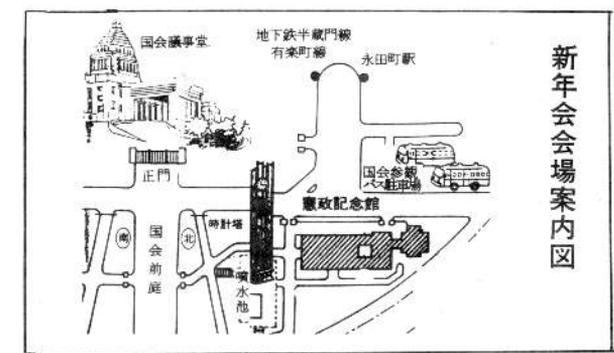
## 新年会のご案内

平成二年の新年会を左記の要領で開催します。ぜひ、ご出席ください。  
▼一月二十日(土) 午後二時〜同四時  
▼憲政記念館で  
▼講演 佐々木喬さん

(コ) 電子会長、昭和12年生  
▼福引きの余興があります。  
▼会費 五千円(会場受け付け)  
▼ご出席の連絡は、事務局(電話 03-406-1585) または 宮野貞治さん(同03-782-5326)へ。

## 会の歩み

- 1・7・6 会報二号発行 二千字を会員、母校関係者に発送。
- 1・7・22 役員会 平成元年の総会を10月14日、都道府県会館で開くことを決定。総会運営委員長に高橋通さんを選任し、運営方針の大筋を了承。
- 1・8・5 第一回総会運営委員会 総会の準備、運営の段取りを協議(運営委はこの後、随時開催)
- 1・9・2 役員会 総会の議事日程、平成元年度(元年十月〜二年九月)の活動方針案を了承。
- 1・9・16 総会案内状発送 約千七百部を会員に発送。
- 1・10・14 平成元年総会(詳細は本会報に) 新名簿七百部を刊行。
- 1・11・18 役員会 総会の収支報告、平成元年度活動計画の事務局案を了承。平成二年の新年会の開催要領を決定、同新年会実行委員長に伊藤守治さんを選任。会報三号の発行計画を了承。



新年会会場案内図

# 母校はいま

## 「努力の大切さ」教えたい

大槻 勇 (母校校長)



在京古高同窓会報第二号に、在京の同窓生からみた母校の現状について、主に進路状況を中心とした率直な記事を書かせていただきました。今回は赴任して八か月になりました私からの母校の現状を記してみます。

### 生徒の動き

赴任して感じたことは、男子生徒とは、こんなにもおっとりとして、おとなしい人種なのかということとあります。朝、登校して来る生徒諸君から「お早ようございませう」と挨拶されることはまれでした。

最近では、私の方から声をかけますので、だいぶ変わってきたようです。一般に基本的な生活習慣に欠けるところが多い高校生ですが、教師に対して、お互いに朝の挨拶が元氣よく自然に発声できるようにしたいものと思っています。

集会や放課後の掃除などは、最近の高校生としては及第点をあげられます。掃除を一人で黙々とやっている生徒もいたりして女子高生よりは、よくやっていると言え

るでしょう。

生徒会活動は各種委員会の活動もまあ及第点をあげられます。応援団も団長を中心としてよくまわっています。部活動は、運動部、文化部ともに参加している生徒は毎日よくやっています。文化祭も遊び中心になる傾向がありますが、本校では本質的な文化祭で、クラス参加で原爆ドーム保存の募金活動を行うなど高校生らしい祭りであり、一般市民の参観者も多数で、立派な文化祭でした。

時に若気のいたりして校長訓戒を受ける生徒もいますが、大きな問題になる状況ではありません。しかし、荒れる中学生は大崎地区でも例外ではなく、未完成のままに高校に進学して来るものもあり、教師が新人類の出現にとまどう例も出ています。

### 学習面について

自由な校風の中で、自主自律的な面もみられますが、マイペースのんびり型が多いようです。勉強方法に悩みながらも積極的に教師に教える態度に欠けています。教える側からすれば、能力的に多様化した生徒のどのへんに目標をおくかが難しい問題となります。

特に、中学と高校の授業の内容や進度に戸惑いを感じている生徒が多いようです。大学進学状況に、危機感

生徒の側にも浸透しているようですが、遅まきながらカリキュラムの手直しを始めました。先日、そのことについて凌雲(生徒会雑誌)編集委員の生徒諸君と討論をしましたが、問題点を生徒なりに指摘してくれました。さすが古高生も捨てたものではないと心強く思いました。何分満ち足りた社会に育ち、自分の努力でしか手に入らないものがあることを知らずに成長した者が多いようです。積み重ねの努力の大切さを知らせることが最大の問題点と考えています。

以上紙面の都合上、要点のみ記しました。先輩の皆様には、今後とも母校への率直な期待をお寄せいただきますようお願い致します。末筆になりましたが、先輩諸氏の一層のご健勝をお祈り申し上げます。

## 伝統の復活を望む

岡本英郎(三年、前生徒会長)



この頃、受験を控えた三年生も、ようやく「ガリ勉」といえる顔つきになり、一人ひとりが自分の目標を達成するために頑張っているようです。

県内でも有数の進学校である古高も創立一世紀までもう少しというところで進学不振という危機に

陥っています。

生徒の中には、古高に入った時はとてもやる気があったけれども、学校生活を過ごしているうちに何事にも無関心・無気力・無責任な人間になっていくような人がいるのです。もちろん、そうでない人も多くいると思いますが、現在の古高生は前者の方が圧倒的に多いような気がします。確かに生徒と教師との年齢が離れすぎて話が合わないとか、共通点が一つもなくて交わりがないなどというのも理由にはありますが、古高生ならこのくらいは自分で何とかできるような気がします。

今年の三年生の中には東大理Ⅲを現役で合格するのを目標にしてきたような頼もしい人もいますので、生徒の質が下がってきたとは一概には言えないのではないかと

思います。勉強と運動の両立が難しかった古高生に、とても喜ばしいことがあります。それは野球部が昨年秋季の新人戦で甲子園準優勝の仙台育英を破り県三位になったことです。さらには、陸上部、バレー部が好成績をおさめていることです。吹奏楽部が県で優勝して東北大会に出場したことなどは、今年に向けての大きな希望となるでしょう。

最近、古高の先生の中で古高同窓生が減ってきており、伝統的な学校行事が少しずつ変わってきているのが気にかかります。例えば、体育祭

倒し」が先生方の意見によって消えてしまったことです。あの棒倒しの楽しさは古高生にしか分からないでしょう。それをやらせもせず危険だ、危険だとばかり言うてしまうのは本当に残念です。

### 長い目で見た

学校の様子を述べてきましたが、古高は男子校というところが良いと思います。教える者も教わる者もことごとく男。なんとなく殺風景で狭苦しい教室で学んできたわけですが、人生の一時期をこういう特別の世界で過ごしたことは大きいと思います。社会に出ると、男だけの世界というのは少なくなるものです。

適当に時間の流れに運ばれて「卒業」という港に着いた舟人であったような気もします。道なき道をかきわけかきわけ「卒業」という村にたどり着いた旅人であったような気もします。卒業は形なきものです。形式はありますが、手にとってこれが卒業と言えるものではないのです。

しかし、古高を卒業したということもいざれ答えが返ってきます。すなわち、将来成功できるかどうかであって、長い目で見てみたいと思います。大学は人生の一つの関所にすぎませんし、大学の良し悪しで人間は決まらないうえに、

創立百周年まであと八年。古高は再び県内有数の進学校で質実剛健の学校となれるように頑張りたいと思う。

# 目標ある人生を

大場 正治



昭和三年に  
ようやく古中  
に入学でき、  
ぼんやりして  
の夏休みに、  
成績の悪いも  
のの父兄にく  
る「赤紙」と言われた学校からの  
注意書にびっくり。

当時、中新田町から中新田駅(現  
西古川駅)まで軽便鉄道がありま  
したが、先輩などと、どんな雨や  
風雪の日でもこの間の四キロを歩  
きました。

同級生には、四年生から旧制二  
高に二名合格するなど優秀な人が  
多く、身心ともに鍛えられた五年  
間でした。

私の社会人生活五十数年は、戦  
中・戦後の混乱期がほとんどで、  
中国東北部の南満州鉄道に戦後二  
年間の留用を含め十一年半。田国  
鉄勤めでは十五回転勤し、長男は  
同級生の先生や古川の親戚のお世  
話で秋田高校から転校して古高を  
卒業しました。

日本は今や世界一の長寿国で、  
しかも高学歴社会の豊かな国にな  
って世界に貢献するなどといつて  
います。今年の卒業生諸君は、二  
一世紀に向けて、これからの長い  
人生を悔いのないものにするため  
いわゆる「指示待ち族」でなく、  
特色と自主性、積極性のある目標

今春、首都圏に進学、就職される後輩諸君は、住居が決まったら、本会報題字下に記載の事務局に  
ぜひ連絡して下さい。在京同窓会は諸君を心から歓迎します。

を大きく持って競、磨き合う、  
努力する人物になってもらいたい  
と思います。

諸君はもちろん、古川高等学校  
の発展を祈ります。  
(S8・旧国鉄旭川、高砂元工  
場長)

## 体当たりで

春田 紘輔



私達は昭和  
二十一年、最  
後の古中生と  
して入学し、  
六年間在学し  
て古高四回生

私達は昭和  
二十一年、最  
後の古中生と  
して入学し、  
六年間在学し  
て古高四回生

たし、我々も一生懸命頑張つてつ  
いていったことが今日を迎えたと  
思っております。  
(S27・保安工業株式会社・取  
締役総務部長)

# 天空を翔けよ

## 卒業生 に贈る

度の変、  
ついてい  
くものが  
最近の時  
間に対す  
る変動の  
率が特に  
増大して  
いるよう  
に思われ  
る。

私が古川中学を卒業した昭和二  
十一年ごろも終戦の混乱で大きな  
変化に見舞われていたが、まだま  
だ世の中はのんびりとなっていた。  
つまり変動率は緩やかな傾向を示  
していたので、過去の事実のエキ  
ストラポレーション(推測)によつ  
て若い人でも、ある程度、的を得た  
将来に対する予測、展望ができた。

このような観点では、現在経験  
のあるなしにかかわらず、将来予  
測が非常に難しい状態に置かれて

## 卒業は「始まり」

大友 泰司



卒業が近づ  
いている。  
高校時代に  
自分のなすべ  
きことを、か  
なりの程度達  
成した人た  
ちは、三月には「やったネ」と思  
い、二重の喜びに浸るだろう。

あるいは、自己の目標を高く設  
定しすぎ、卒業の時点で目標に到  
達できなかった人も多数であろう。  
当時の小生も後者であった。い  
ずれにしても、高校卒業は、「通  
過点」であることを心に銘記すべ  
きだと思ふ。米国などでは、大学の  
学位授与式(卒業式)を、「始まるこ  
と」を意味する commencement  
と言う。

そう、高校卒業は始まることな  
のだ。それは、管理された。井の  
中の勉強。を終え、本物のピビッ  
ドな学問や仕事を学ぶ始まりなの  
である。現在、日本も世界も激動  
している。大学、実業界、政界はも  
とより、哲学すら変わってきてい  
る。これは、技術革新によるライフ  
スタイルの変化や価値観の多様化  
によるものであろう。四、五年後  
には、諸君自らが世の最前線にあ  
って逞しく活躍する己の姿を描き  
つつ、目前の問題を解決すべく努  
力することを期待してやまない。  
(S40・順天堂大学助教授)

## 君達の

### 可能性は無限

金原文也



かつてなか  
ったような速  
さで変動の大  
波が世界中を  
駆けめぐって  
いる。いつの  
世でもある程

限の可能性が秘められているわけ  
であり、可能性がほぼゼロに収斂  
(れん)しつつある私は若い後輩達  
に大きい期待を持っている。私達  
の分まで大いに頑張っていただき  
たいと思うゆえである。  
(S21・前田建設工業株式会社  
・土木設計専門部長)



# 極洋の

新鮮さとおいしさを  
直接お宅までお届け  
します。  
カタログを見て  
ご注文ください。

カタログをご希望の方は

極洋商事株式会社  
プラスワン事業部

〒104 東京都中央区築地3-2-3  
TEL. 03-541-8711(代)



# 山栄建設株式会社

代表取締役 小川 治 (昭和39年度卒業) 〒323 栃木県小山市小山76-1  
TEL: 0285(27)2244  
FAX: 0285(27)9443

『在学中は、スキーと喧嘩の硬派の日々でした。』  
そして、青春完全燃焼。

現在、新たなる  
挑戦のとき。



楽しい家づくりをモットーに  
北関東で躍進する  
山栄グループです。



21世紀へ豊かさを深める

——とうきゅうグループ



# 世紀東急工業株式会社

道路及び飛行場建設舗装・体育施設・  
港湾・河川・上下水道・ゴルフ場・  
其他土木・建築工事の設計施工請負

代表取締役社長 平野和男

人事部長 佐藤 廣 (29卒)

本社: 〒105 東京都港区芝公園2-9-3 電話 (03)434-3251  
支店: 札幌・仙台・北陸・東関東・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・福岡

# 森谷建設株式会社

代表取締役

森谷 侑一

(昭和20年卒)

〒336 浦和市大間木2395

電話 0488-74-2610



## 謹賀新年



さらに躍進の年となりま  
すように。  
どうぞよろしく。

青柳 勲 (昭9)

総会では熱烈なご唱和を  
頂き、有難うございました。

浅野勝弘 (昭53)

なんとなく七十九歳を  
迎えたり

伊藤金吾 (昭2)

皆様の健康を祈ります。

(有)フジキサイ

伊藤正徳 (昭29)

皆様のご健勝を心から  
お祈り申し上げます。

伊藤守治 (昭9)

同窓会の一層の発展と  
会員皆様の御健勝を  
祈ります。

及川八郎 (昭8)

祈 皆様の御健康と御発展  
老生今年半寿。健在です。

大場軍勝 (大7)

今年も日本提案活動協会  
活動をしますのてよろし  
く。

大場正治 (昭8)

皆様に良いお年でありま  
すように。

今春同期会を計画。

井出郁也 (昭39)

年頭に当たり皆々様のご  
清福をお祈り申し上げます。

角田耕一 (昭44)

# 総会が了承した63年度活動報告と元年度活動方針

## 活動報告

▼素晴しい事実 会費納入 二、三週間の勧誘期間に七十件、会員数を初年度の昭和六三年度に三百人、二年度に五百人、三年度に七百人と想定していたが、初年度にして早くも三年度目の目標がほぼ達成された。総会出席者も昨年の約百三十人を大きく上回った。これは評価されてしかるべき実績だ。

▼会報を発行 昭和六三年末に創刊号千五百部、平成元年七月に第二号二千部を発行し、会員のほか母校関係者にも広く配布した。

▼新名簿を発刊 総会開催に合わせて七百部を発刊した。わずかに

「組織強化委員会」を設置し、新に努力し、成果を上げている。

▼強化された基盤 「若手」組織化のため、平成元年三月に「組織強化委員会」を設置し、新に努力し、成果を上げている。

▼資金がひつ迫 良いことづくめではない。千七百人近くに連絡

▼四つの事業計画

①第三号会報を平成二年一月、四号会報を八月に発行し、それぞれ「謹賀新年」、「暑中見舞い」の個人広告を新たに募集する。

②名簿の「補遺」を作成、配布する。

財政は厳しい状況です。名簿や会報への広告料は、関係会員のご協力でご集まるのですが、年会費納入率が五〇%を下回っているため経常経費が極めて窮屈です。事務所の維持経費も、有志のご

## 会費納入と寄付のお願い

好意で一年以上負担して頂いている現状です。  
現行会計年度（元年十月～二年九月）の年会費未納会員に郵便振替用紙を同封しましたので、ご送金をお願いします。

③財政 基盤確立のため、現行会費額（千円）を維持しながら、納入会員の増加につとめる。名簿広告収入の一部を経常費に充当する。

④新規事業として平成二年一月に新年会、六月に新入会員（二年春に首都圏に進学、就職したもの）の歓迎会を開催する。いずれも、同窓生を講師に招いて講演を聞くとともに懇親を深める場とする。

## 平成2年の同窓会暦

- ◆1月20日 ▼新年会
- ◆3月下旬 ▼役員会▼新入会員歓迎会実行委員会の設置
- ◆5月下旬 ▼新入会員歓迎会
- ◆8月上旬 ▼会報4号の発行
- ▼総会実行委員会の設置
- ◆9月 ▼役員会
- ◆10月 ▼総会
- （総会の11月開催案がある。11月開催なら総会実行委設置は9月、役員会は10月に変更）
- ◆このほか、毎月第三土曜日に定例懇談会

- また会費とは別に、多少にかかわらず、ご寄付をお送り頂ければ有難く存じます。昨年、ご寄付を頂いた方は次の通りです。
- 井出郁也さん（S39）伊藤宗一郎さん（S16）小原勝美さん（S9仙台）佐々木喬さん（S12）佐沢正剛さん（S27）佐藤昌雄さん（S32古川）高橋靖さん（S12）早坂啓さん（S18仙台）古内晋典さん（S40）（五十音順。漏れている方は次回会報に掲載します）

## 謹賀新年

同窓会の一層の発展へ向け今年も頑張ります。片平司朗（昭31）

会報充実にご協力を。会報の新委員長に誰かお願い。柁沢克彦（昭37）

今年もよろしくお祈りします。移動入浴街シンド。草刈次美（昭32）

益々お元気で活躍を祈ります。小生も頑張ります。工藤貞孝（昭9）

皆様のご健康をお祈り致します。関善助（昭4）

本年から東京支部のクラス会を再開します。佐々木明（昭27）

皆様のご健康を祈念します。本年もどうぞよろしく。佐藤清勝（昭27）

皆様のご健康を祈ります。今年も皆平成であります様に。佐藤静雄（昭4）

皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。佐藤恂一（昭12）

### BUSINESS SUPPORT SYSTEM(B.S.S.)

事業資産売買・投資、合併提携、ニュービジネス新商品売買等

- TSR-VAN (日本IBM、セコムネット提携)
- TSR-BIGS 企業情報
- TSR-FINES 財務情報 (NTTデータ通信、日本経済新聞社提携)
- TSR-MATES 企業財務シート
- TSS-TIMES 企業評価、経営予測システム、与信管理、投資管理

### 総合情報商社



株式会社 東京商工リサーチ  
株式会社 TSRデータサービス

代表取締役社長 西山 静 (古中42回生)

(日経連常任理事、関東経営者協会常務理事)  
財団法人 データベース振興センター理事

本社：東京都港区新橋1-9-6

TEL.ダイヤルイン (03)574-2211(大代表)

# 新型定期 (七十七) スーパー MMC

選べる・使える・高利回り。

歌舞伎座隣り

株式会社 七十七銀行

東京支店

取締役支店長 京極 正明

東京都中央区銀座4丁目14番11号  
電話 (542) 8181(代表)



## KAWA

# 光和建设

### 工業株式会社

### 《営業品目》

ホームタイ・セパレーター製造販売  
土木建築、仮設機材各種製造販売  
足場用諸金物製作販売  
特殊金物類製作販売

代表取締役 高橋 靖

本社 東京都葛飾区東金町 5-38-13  
埼玉松伏工場 埼玉県北葛飾郡松伏町大川戸2337-3  
千葉関宿工場 千葉県東葛飾郡関宿町木間ヶ瀬 534

限りない可能性を秘めて  
胎動する不動産総合デベロッパー

- 第一古久伸ビル
- 第二古久伸ビル
- 三本木一括賃貸住宅
- 賃貸マンション等所有



関連会社  
住友建設株式会社

goodnewLife

株式会社 古久伸

代表取締役 千葉 勝男 (昭和32年生)

営業本部 〒169 東京都新宿区高田馬場3-12-5 セブンビル 403  
TEL. (03)360-3811 FAX. (03)368-4943・360-4813  
本社 〒169 東京都新宿区高田馬場3-12-27 第一古久伸ビル



## 謹賀新年



今年には卒業40周年。二期会  
総会は40年ぶり母校探訪へ

佐藤正夫 (昭25)

皆様のご健康とご多幸を祈  
ります。本年もよろしく。

菅原照男 (昭20)

玉碎ペリリユー島慰霊巡拝  
今年には他地区へを計画中。

高橋 靖 (昭12)

フジテレビ土曜朝7時15分  
メイコの税ミナールに出演

高橋昭典 (昭20)

皆様のご健康をお祈り申  
し上げます。

高橋淳夫 (昭17)

同郷同学の皆様との触れ  
合いを深めましょう。

高橋 通 (昭27)

庚午元旦。献壽。祈健康。  
倅がJR初勤。娘と和菓子。

田口正一 (昭33)

みなさまのご多幸をお祈  
り申し上げます。

竹中潤郎 (昭22)

皆様のご健康をお祈り申  
し上げます。

多藤省徳 (昭9)

今年には北京アジア大会。I  
OC東京総会の年です。

JOC 千坂孝夫 (昭37)

# 「記念講演」を歓迎 総会アンケート調査

前回より今回、今回より次回一  
在京同窓会のさらなる発展を期し、  
総会の持ち方について、総会運営  
委員会が、平成元年総会の出席者  
に会場アンケート調査しました。  
今回の総会では、新機軸として記  
念講演を実施しましたが、調査の  
結果、百パーセント近くが「講演  
はあった方がよい」と答える一方  
講師としては「有名な同窓生」を  
望む声が多いことが明らかになり  
ました。



右端、グラス  
会長。大槻勇校  
会談する。大槻  
親会では大槻  
懇親会を持っ

回答者数は百四人。調査結果の  
概要は次の通りです。  
総会日時（土曜日の午後）の設定  
・ 適当である 99人  
・ 適当でない 5人  
総会の場所（都道府県会館）  
・ 適当である 101人  
・ 適当でない 3人  
記念講演  
・ あった方がよい 100人  
・ なくてよい 4人

講師の人選で参加  
・ 変わる 47人  
・ 変わらない 47人  
講師になってもらいたい人  
・ 有名な同窓生 51人  
・ 文化人 25人  
・ 財界人 11人  
・ 評論家 10人  
・ 政治家 7人

## 出席者に聞く

今年も参加したい  
大変結構な企画だと思います。  
若い人たちにまじって今年も参加  
したいと思っています。

（大正九年卒 門間冬見）  
古川に戻ったよう

同窓会の皆さんの心意気を感じ  
ました。まるで古川に戻ったよう  
で感激もひとしおです。

（昭和九年卒 工藤貞孝）  
盛り上がった

若い人が主体になった演出で盛  
り上がりましたね。それに知事さ  
んの講演も良かったです。

（昭和二三年卒 佐藤浩朗）  
心に残る

同年代の人たちがいて良かった。  
野球部同士で段上に登ったことが  
心に残っています。

（昭和三六年卒 狩野達郎）  
面白かった

講演など新しいことをやってい  
て面白かった。若い人たちが参加  
していて頼もしい限りです。

（昭和四七年卒 相沢 司）

もつと若い人が  
もちろん今回が初めてです。今  
度来るときは、もつと若い人が増  
えてほしいですね。

（昭和五九年卒 高橋伸幸）

◇若き美人が会場に一人。「？」  
と思った向きもいるようですが、  
これは浅野勝弘さん（昭和53年卒）  
の亜紀子夫人。ご主人についてき  
たところ「素晴らしい雰囲気  
にビックリしました。オジさん  
たちがはしゃいでいるのに感  
動」。オジさん会員からは「女  
房連れもいいな。今度の総会  
から同伴でやろうか」との声。  
もちろん大歓迎です。

## 総会スケッチ

いささ 過激な発言に大槻校  
長はたがたた微苦笑。  
◇盛況の陰に裏方の苦勞あり。  
幸田文男さん（昭和34年卒）をキ  
ャップにする受付係は大忙し。さ  
んざめく会場を横目に、飲むこと  
も食べることもかなわず、遅くま  
で出席者の応待。懇親会に加われ  
たのは、最後の小一時間だけ。そ  
れでも「充実感を覚えています」  
と井出郁也さん（昭和39年卒）。  
本場にご苦勞様でした。  
◇総会から数日後、都道府県  
会館への会場費支払いのため、  
あつせんしてくれた会館内の宮  
城県東京事務所を訪れた青柳事  
務局長ら、なぜか浮かぬ顔で戻  
ってきた。

◇懇親会の終了間際にマイクを  
握った伊藤宗一郎会長、傍らの大  
槻勇母校長に「授業などしない  
で校長先生自ら、朝から晩まで在  
校生に今日の模様をしっかりと伝え  
てください。下手な英語やわから  
ぬ数学などは覚えなくていいから」  
がはずれてガツクリ的一幕。

## 日本Aアセンブラ

代表取締役 伊澤 正雄  
昭和 44年卒 出身地 岩出山

—主な業務—  
コンピューター応用システム製造  
心理学用実験機器開発・製造

### —スタッフ募集—

個性、特技のある人  
学歴、業務経験問わず

〒166  
東京都杉並区阿佐谷南1-14-2  
みなみ阿佐ヶ谷ビル  
TEL 03 (5378) 7000  
FAX 03 (315) 3991

## 謹 賀 新 年

迎春。ふるさとを思い出  
しながらの寝正月です。  
千葉敬一（昭45）

今年もよろしくお願ひ申  
上げます。  
千葉昇（昭36）

併謝平素疎遠  
尚祈貴家萬福  
二郷英明（昭41）

皆様のご健康とご多幸を  
お祈り申し上げます。  
西塚禮一（昭14）

本年もよろしく御厚誼を  
お願ひします。  
三浦亮二（昭9）

今年も 皆で 元気に  
頑張りますよ。  
三澤吉満（昭26）

三十四年卒の皆さんと、  
もつと連絡をとりたい。  
宮野貞司（武田）（昭34）

人生苦五十ノ今百ノ我が年  
五十ノ転機だノ勇躍望む！  
村上金吾（昭34）

各位の御健勝をお祈り申  
上げます。  
師 勝夫（大15）

私も昨年米寿を迎え老人病  
を抱えながらも自適生活  
門間冬見（大9）

技術と品質と誠実と

# 橋づくりに81年

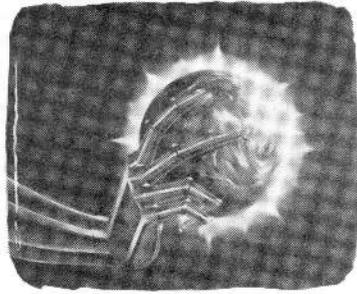


## 株式会社 宮地鐵工所



代表取締役社長 遠山 仁一

東京都中央区日本橋小伝馬町15番18号



## シユアなコントロールが 蝶理の武器です。

剛腕を備して競争に打ち勝つ。  
そんな時代は終わりました。  
長年の伝統に培われた企画開発力という雄大なパネと、  
情報を集積し分析する緻密な頭脳。  
そして国際感覚に裏付けられたマウント産駒。  
こうしたバランスの良さこそがビジネスの  
最前線におけるシユアなコントロールを生み出します。  
蝶理は、切れ味鋭く、しなやかに、明日の地球を投げぬきます。

時代を見つめ歩み続ける専社



大阪本社  
〒541 大阪市中央区西御寺4-7  
東京本社  
〒100 東京都中央区日本橋蛸船町4-3  
社務 全野 榮壽 (5-15時)

## 株式会社

# 東急レクリエーション

東京都渋谷区桜丘町2-9

## 電話 462-2131 (代)

Amenity Stage Creative  
株式会社 ハウジングセンター



古高47年平  
東京都大田区東矢口3-2-1  
代表取締役 小 嶋 浩  
Tel (03) 7 3 8 - 5 1 1 1

ステージ大森

- 【ステージ大森】 価格 7億8,000万円(投資・節税に最適!!)
- 交通/京浜急行線・大森駅徒歩8分
  - 所在地/大田区大森西5-1-3
  - 土地/218.12㎡(65.98T)所有権
  - 建物/地上5階建RC造全27室
  - 面積/延床555.94㎡(168.17T)
  - 竣工/平成2年11月末予定
  - 備考/建築確認 第16689号
  - 取引形態/売主

## 井出ビニール有限会社

代表取締役 井出 郁也 (昭和39年卒)  
〒300-23 茨城県筑波郡伊奈町谷井田2126-2  
TEL. 02975(8)7244(代)  
FAX. 02975(8)4514



## 謹 賀 新 年

90年代スタートに当たり記念すべき年に、と頑張ります  
高橋喜三夫 (昭27)

神戸で仕事。東京と関西の同窓会つなぎ役をします  
尾崎 章 (昭31)

このすばらしい輪をどんどん広げましょう。  
本宮直助 (昭9)

会うたびに、信頼が増して助け合う輪、それが同窓会  
佐藤公哉 (昭32)

皆様のご健康を祈ります。本年もよろしくお願ひします。  
佐藤 広 (昭29)

虫の知らせ

笹原 猛



私は東京高等商船学校卒業後、昭和二十年から二十五年まで海上勤務したが、最後に乗船した

K丸に勤務中、今まで経験したことがない船乗り生活に対する嫌悪感を覚えた。そこで、陸上の仕事に鞍替えしようと思っていたところ、船員の希望退職者募集があったので、渡りに舟と船乗りの仕事から足を洗う決心をした。

K丸を下船して二週間後、不運にもK丸は暴風雨に遭い昭和二十五年十二月に日本海で沈没し、乗員は全員殉職した。この悲報を聞いた時、私は、はっとした。乗船中のあの船に乗っていたくない、という胸騒ぎは何だったのだろうか。俗にいう虫の知らせというものだろうか。それにより私は今日まで生き長らえることが出来たが、半面私の交替として乗船してきた人、また同僚達の悲運を思うと今だに胸が痛む思いである。

(S・17)

スキーとの闘

小川 治



私は、栃木県小山市で事業を営んでいる。古高を三十九年に卒業して二十五年が過ぎた。小生も四四歳。

古高時代はスキー部に入っていた。当時のスキー部は鳴子方面の学生がほとんど。競争相手は、古工、古商。ところが、相手も鳴子方面のいわば中学時代の同級生がほとんどだったため、中学から高校にかけての六年間の競争相手のようなものだった。インターハイ、国体和二年行くことができた。なつかしい学生時代だった。

思い想う

現在事業を営んで十五年。この長い年月を目的の一つで送ることができたのも、学生時代の個人競技のスキー部において、自分との戦いをしてきたことが役にたっているような気がする。これからも目的をもって挑戦して行きたい。

(S 39・山栄建設代表)

大崎の「パブリックスクール」

浅野勝弘



古高時代、数学の赤点を定期試験で四回連続して取ったのが災いし、留年しかかったとき、早坂崇先生がご自宅で個人指導して下さい、それで救われた。

東京での学生時代は、大学にはほとんど行かず、春風学寮で自分勝手な勉強をしていたが、この名門寮に入れたのも佐藤公哉先輩のお口添えと千葉悠治大先輩のお力だった。寮内では千葉大先輩のご三男の恵さんに本当に可愛がって頂いた。現在、恵さんはオックスフォード大でアリストテレス研究に従事している。古高の生んだ天才だと思ふ。

いま私がやっている塾でも、古高出身の講師が私も含めて四人もいる。

十六歳前後の多感な時期にどういう環境に身を置いたかは、その後に大きな影響を及ぼすというのは「倫理的な」事実だと思ふが、その意味で古高の存在は社会的に見ても実に大きい。仕事柄、私もいろいろな高校を知っているが、古高のような存在は数少ない。あえて探せば百年前の慶應義塾あたりか。(多言大言お許し下さい)

(S 53・浅野塾代表)

拭き手簿とあり

平成元年年度の総会を機会に新名簿(頒布価格千五百円)と蠶雪章染め抜きの手拭い(同五百円)を作成しました。いずれも余部がありますので、ご希望の会員は事務局まで、

でお申し込みください。同期会などの集まりに活用されるのも一つの方法かと思います。名簿の購入者には毎年、無料「補遺」をお送りいたします。

ACT II

実績と信頼を「礎」に  
今、新たな飛躍をめざす。

取扱品目

- サーメットトリマー ステッピングモータ
- 巻線トリマー DCモータ
- DIPスイッチ ACサーボモータ
- 半導体圧力センサ ポリゴンレーザキャナ
- ロータリーエンコーダ レーザキャニングユニット
- ポテンショメータ 光アイソレータ

コパル 電子株式会社

〒150 東京都港区虎ノ門1-17-1 第5森ビル  
TEL. 03(503)5591・3771

空調・給排水衛生・設備・設計・施工

積水工業株式会社

代表取締役 金子 康

本社  
〒153 東京都目黒区上目黒2-17-1  
TEL (03)793-5711(代) FAX (03)793-1298  
仙台支店  
〒983 宮城県仙台市宮城野区萩野町 1-16-10  
TEL (022)235-7009(代) FAX (022)239-3463



# 〔古高小史〕

③

## 「中」から「高」へ

### 菅泉 忍

今から丁度四〇年前の教育制度改革期の話です。

われわれは、昭和十八年四月に古川中学校に入學しました。古川町を中心に、遠くは鹿島台、田尻、高清水、三本木、東大崎、西大崎あたりまで、各村の小学校から二、三名が入學したものです。

學校まで、料ほどのものは徒歩で、それ以上は自転車通學、汽車通學でした。

戰爭真最中で、毎日、朝は戰時訓練が日課でした。學校には配屬將校があり、厳格な指導を受けました。また、先輩後輩のけじめも厳しく、言葉使い一つにも気を配りました。



古中5年4組の級友。校章をつけた戦闘帽姿は卒業するもの。学生帽は新制高校に残るもの(昭和24年、国旗掲揚塔の下で)

当時は、二年生から予科練、陸軍幼年學校、優秀な人は四年生から海兵、陸士、旧制高等學校に進んだものです。同期生のなかにも、予科練、幼年學校に進んだ人もおりました。戰爭が激しくなり、先輩達は四年生と五年生が一緒に卒業した時もありました。

昭和二十年敗戦になり、兵器庫の練習銃はもとより剣道具まで焼却され、この先、体どうなるのかと不安が一杯でした。

そのうち教育制度の改革が施行され、中學が高等學校に位置づけられました。

従って、古川中学校は古川高等學校となり、われわれが四年の時、後輩が進學してこなくなり、直後の後輩達は淋しい思いをしたことだろうと思います。そして、彼等は、併設中學三年、二年と呼称されました。

制度改革の移行期であったため、中學五年で卒業したいものは旧制中學の卒業となり、一年延期を希望したものは高校三年卒業として取り扱われました。従って、中學四八回卒(23年)と高校一回卒(24年)とは同期生であり、今でも会合等は常に一緒にしている間柄です。

いずれにしても、戰中戦後の青春時代が頑張り人生の糧となっていることは確かです。

同窓各位のご健勝と母校の益々の發展を祈念し、ペンをおきます。(昭和二十四年高校第三回卒、東邦生命監査役)

# プロフィール



## 不屈のハイテク開発

### 佐々木 喬さん

大正九年田尻町生まれ。

古中入學は東北の凶作で不況下の昭和七年で、自転車通學の。田尻の三羽鳥として進學組でも頭角を現していた。英語が得意で、校風の質実剛健そのものだったが、人柄のせいか上級生の鉄拳を受け、こともなく、物事にアクセクシな性格であった。当時、五年生

が不況に遇った。会社成立の経緯から人員整理による企業縮小がで、日立製作所の系列下で再建に努めるが、四一年引退のやむなきに至り、働き盛り四五歳にして暗い浪人の身となる。

の修學旅行に参加する者は浪人する、とのリンクスがあったが、気にせず一週間の北海道旅行を満喫するなど大器晩成型だった。

仙台高工機械科を経て敬愛する友人のアドバイスを受け、東京工大電氣科に入り、これが後の電子工業界転出のきっかけとなった。

昭和一八年卒業と同時に海軍航空技術廠に勤務、終戦により郷里に戻り浪人中、当時、「英工舎」が海軍出の電氣技術者を求めていたので、腰かけのつもりが桐生工場

の波に乗り、四九年郷里に田尻工場を新設、五八年「エレクトラ」を合併、新工場の増設、米国市場への進出等、以来順風満帆で現在に至っている。

喬さんがハイテク産業に身を投じて以来、今日まで歩まれた道は、誰しも経験しえない波乱万丈で、いかなる逆境においても出所退退を明確にし、不撓不屈のフアイトが現在を築いたといえる。

（筆者は、S12年卒、同期の佐藤恂一さん）

戦後の混乱期でインフレと労働運動により二四年倒産し、従業員の推挙で「桐生英工舎」の社長として再スタートし、経営の道に入った。三五年、「日本サーボ」と社名を変更し、経営成績も好調で三七年株式上場、拡大経営に進む

現在の、田尻、入間、佐野の三工場の従業員約九〇〇名、年商一七〇億に達している。日本経済の先端であるICなどハイテク産業の熾烈な競争に勝ち抜くために、若い優秀な技術者の総力を挙げて研究開発に力を削いでいる。昭和六二

**株三多摩**

**不動産**

**(有)三和**

**商事**

代表取締役 **三浦哲夫**

(S・30卒 小牛田出身)

〒187 東京都小平市美園町1-33-1

電話 0423-41-4041(代)

# つどい

・古高在京二期会(昭25卒)  
57回目の同期会を、荒井隆、伊藤隆俊両君が引き続いて世話人をしてきて十一月一日、本郷・弓町クラブに十五名参加。母校をしたのび楽しい一夜を心ゆくまで味わいました。今年七月一日(土)の二期会総会は、在京二期会が世話人で、しかも卒業四〇周年なので鳴子温泉から母校探訪の案が出ております。

・昭和二十七年卒 同期会を一月九日、東京・丸の内、グリルマルカンで開催、在京会員六十八人中二十二人が参加。二年後の卒業四〇周年大会へ向け、古川と連絡を密にすることを決めました。

・昭和三十三年卒 約二十人が一月一四日の総会終了後に赤坂見付で二回目の同期会。五〇歳を超えたこともあってか、お互いの無事を喜び合ったり、子供など家族の話でもち切り、毎年一回集まろうと衆議一決しました。

・昭和三十三年卒 総会が終わったあとの一〇月一四日、池袋の酒亭に十二人が集まって初の同期会を開催。卒業後二十五年。沼倉昇君が静岡県豊田町から、はるばる駆けつけてくれて幹事は大感激。二次会ではカラオケで「高校三年生」を合唱し、なつかしの古高生に戻りました。

・在京古高柔道部〇日会 首都圏在住が確認されている三十八人

のうち十七人が一七日、銀座の「うしお荘」で初めてOB会。戦後、柔道禁止が解かれてからの柔道部一期生、春田絃輔さん(昭和27年卒)を会長、社会人一年生の伊藤公一さん(昭和59年卒)を副会長に選出しました。半田実さん(昭和22年卒)が「青いタタミを血で染めて」と古高柔道部の歌。毎年一回、会合することになりました。

## 名簿の「索引」欠落について

平成元年十月に発刊した名簿を総会で手渡し、または郵送しましたが、事務局在庫分に「索引」が欠落しているものがありました。お手元の名簿にも欠落があるかもしれませんので、そうした名簿をお持ちの方は事務局にご連絡ください。完全な名簿を郵送します。

## お詫びと訂正

会報と新名簿の広告の一部に誤りがありました。お詫びして訂正します。

### ◆会報第二号

・「丸栄室内」の電話番号  
誤 03-912-11013

### ◆新名簿

・「森谷建設」の電話番号  
誤 0488-7426161

正 0488-7426101

・「黒磯病院」の人名  
誤 増子 剛  
正 益子 剛

・「古高二期会」の人名  
誤 佐藤正人  
正 佐藤正夫

## 役員が増える

平成元年七月二十二日の役員会で次の方々が役員に加わることが了承されました。(敬称略、カッコ内の数字は卒業年)

▽常任理事 片平司朗(31、従来は幹事)

▽幹事 草刈次美(32) 梶沢克彦(37、会報委員長兼務) 井出郁也(39) 古内晋典(40) 二郷英明(41) 鈴木信正(44) 角田耕一(44) 高橋修一(44) 小林和彦(45) 菅原強(45) 佐藤博芳(46) 佐々木徳雄(47) 木村三喜男(49) 早坂時男(51) 菅原博之(51) 高橋誠一郎(53) 鮎原啓一(55) 今野浩明(57)

監事が錦戸正継さん(37)から黒沢修さん(36)に交替。

## 会員の消息・近況

◆袖井林二郎さん(昭25 五八歳 古高二期会 小牛田) 法政大学法学部長に元年四月就任。毎日出版文化賞、大宅壮一ノンフィクション賞「マッカーサーの二



千日」者。

◇錦戸正さん(昭37 田監事) 徳陽相互銀行東京支店副支店長から元年三月、同銀行仙台駅前支店長に栄転。

## 訃報

心からご冥福をお祈りします

・小島行雄さん(昭30年卒) 昭和63年歿  
御遺族 横浜市旭区中沢町44-47

・伊藤陸郎さん(昭30年卒) 1・8・16歿 52歳  
御遺族 静岡県田方郡函南町 平井750 伊藤勝代さん(妻)

・田中規矩之允さん(大8年卒) 1・8・26歿 89歳  
御遺族 東京都大田区雪谷大塚町4-16 田中邦夫さん(次男)

・門田和夫さん(昭7年卒) 1・10・25歿 74歳  
御遺族 東京都江戸川区北小岩6-4-1 門田博夫さん(次男)

## 7日に同窓会の古川新年会

古高同窓会(本部)の平成二年新年会が一月七日(日)午後三時、古川市駅前大通りの芙蓉閣で開催。会費五千元。

## 会報委員会から

この三号の会報に「謹賀新年」の個人広告を掲載しました。企業広告の勧誘対象が固定化し、特定の会員にだけご協力をお願いする傾向にあるため、

一人二千円の低料金で広く浅く広告を募る、という趣旨からです。初回の試みて勧誘期間も限られたため二百人だけに案内しましたが、次回四号会報への掲載を予定している「暑中見舞い」の個人広告は、勧誘対象を拡大します。その際は、ご協力をお願いします。

## 秋・春・谷・洪

青柳 秋 来、熱病者になったような時期もありましたが、間もなく二年たちます▼付き合えば楽しい若い人たちの豊かな個性と活動力に支えられてたどりついた、というのが実感です。そして元気に仕事をさせてもらったことに感謝しています。ありがとうございます▼今年、役員改選の年。実行力ある若い人に出馬をお願いしてバラ色の将来を期待し、老兵は静かに消え去るのみ：こんな心境です▼ところで会の在り方をこう考えています。善意だけで支えられているのだから強制はできない、能力以上のことを高望みすればヒズミが生ずる。夢忘れまじ、というところ▼同窓会に期待されるもの、それは青春を再来させる「リフレッシュの触媒」の提供ではないでしょうか。たとえれば、この触媒になりうるのは、名簿や会報、各種会合です。しかし、この程度を提供するだけでも事務局は年中無休▼善意の大結集を執望しています。螢雪健児ならきつと実現してくれるはずですよ。

平成元年総会の出席者

T 9	佐藤 恂一	小野信一郎	高橋喜三夫	川口 勝	S 37	蒔田 茂徳	S 53
門間 冬見	高橋 靖	簡野 了一	小野 賢次	今野 順隆	相沢 輝義	高橋 吉雄	高橋誠一郎
T 15	S 14	熊谷 虎夫	S 28	高梨 利通	樫沢 克彦	伊沢 正雄	浅野 勝弘
師 勝夫	千葉 順司	佐藤 昭	山田 四郎	沼倉 和雄	千坂 孝夫	高橋 修一	S 54
伏見 二郎	佐々木 力	S 22	S 29	小峰 勝見	S 38	鈴木 信正	早川 弘幸
S 2	岩城 有信	半田 実	伊藤 正徳	加藤 謙助	佐藤 勝昭	角田 耕一	S 55
伊藤 金吾	相原 昇	竹中 潤郎	佐藤 広	高橋清七郎	木村 康之	S 44	鮎原 啓一
S 4	西塚 禮一	S 23	福富 啓祐	佐藤 公哉	渡辺 将郎	岩崎 公	加藤 修一
関 善助	S 15	菅 昇	伊藤 竜三	千葉 勝男	高橋 勝也	落合 俊郎	S 57
佐藤 静雄	小山 豊	佐藤 浩朗	S 30	佐々木吉弥	大場 絃志	高泉 喜昭	今野 浩明
S 5	S 16	S 24	佐藤 久	S 33	門脇 松雄	S 45	佐々木達也
永沢 幸七	伊藤宗一郎	斎藤 馨	門脇喜代志	佐々木光一路	宮本 信夫	小林 和彦	S 58
S 7	芳賀弘一郎	門脇 健	三浦 哲夫	雁部 孝三	徳江 重彦	畠山 英洋	浅野 修次
門田 和夫	福島 光男	S 25	中沢 丙吾	沢辺 勝彦	S 39	菅原 強	S 59
卯兵衛	S 17	佐藤 正夫	S 31	S 34	小川 治	工藤 義勝	高橋 伸幸
宗 四郎	高橋 淳夫	遠山仁一	片平 司朗	穴戸 志智	井出 郁也	S 47	(来賓)
S 8	笹原 猛	三浦 稔	石堂十六男	宮野 貞司	高橋 康男	佐々木正行	小原 勝美
及川 八郎	S 18	S 26	益子 剛	早坂 俊雄	菅原 則昭	小嶋 進	(S9 仙台)
大場 正治	新沢 順悦	相沢 清記	佐藤 勝	村上 金吾	金原 克仁	相澤 司	早坂 啓
S 9	加藤 茂	遠藤 惇	鈴木 和夫	甲田 文男	S 40	S 49	(S18在仙同窓会 会長)
三浦 亮二	佐藤 幸雄	豊原 博	佐々木 寛	永山 昭作	佐藤 啓三	佐々木道男	大槻 勇
多藤 省徳	S 19	S 27	松谷 嘉男	S 35	浅野 仁也	木村三喜男	(19入学・母校校長)
青柳 勲	青沼 康男	高橋 通	尾崎 章	岩崎 光任	S 41	武田 芳男	山田 弘志
伊藤 守治	今野 寅吉	春田 絃輔	生亀 功	大沢 邦敏	小杉 誠輝	S 50	(S25同窓会本部 事務局長)
伊藤 正雄	加藤 弘	佐々木 明	熊谷 正俊	伊藤 成志	早坂 行雄	岡崎 裕哉	
新沢 直治	S 20	今野 健	吉澤 光政	S 36	狩野 民生	S 51	千葉 功
本宮 直助	高橋 昭典	鎌田 正孝	奥村 信良	千葉 昇	S 42	菅原 博之	(S31・古川)
工藤 貞孝	青野 昭男	相沢 清	S 32	狩野 達郎	S 43	早坂 時男	本間俊太郎
S 12	横山 栄治	佐藤 清勝	草刈 次美	佐藤 宗博	S 43	加藤 芳明	(宮城県知事)
佐々木 喬	菅原 照男	引地 基雄	佐々木勝也	武藤 仙礼		高橋 光則	

青沼康男税理士事務所

青沼不動産鑑定事務所

税理士 青沼康男 (S・19卒)  
不動産鑑定士

事務所/東京都港区芝4-6-16ライオンズ三田805  
〒108 TEL. 03-452-2004  
自宅/〒233 横浜市港南区野庭町2498-33  
TEL. 045-844-3674



三峯工業株式会社

(S・31卒)

代表取締役 片平 司朗

東京都江戸川区北小岩6-10-1  
TEL. 03 (672) 1146 (代)  
FAX. 03 (672) 1147

成人式を迎える お嬢さまにぜひ  
高級呉服 製造 元卸し

株式会社 さゆりの

代表取締役 相沢 輝義

(昭和37年卒・古川)

〒103 東京都中央区日本橋富沢町1番4号  
電話 03 (808) 0633 (代)  
FAX. 03 (808) 0631 番

お手持ちの資金にボーナスをプラス

300万円からの資産運用に。

長短自在に、高利回り運用の5プラン (とくよう)の新型定期  
(3ヶ月・6ヶ月・1年・2年・3年)

スーパー  
MMC



株式会社 徳陽相互銀行 東京支店

取締役支店長 村上 一男

東京都台東区上野1丁目18番8号 TEL. (834) 1001

新宿支店 東京都新宿区歌舞伎町1-16-6 ☎208-0411

本店 仙台市青葉区国分町1丁目5番1号 ☎022 (222) 0171 代